

卒業生 INTERVIEW

有限会社フレンド
常務取締役

瀬迫 貴士 さん (兵庫医療大学 2013年卒)

TAKASHI SESAKO

PROFILE

薬剤師。大学卒業後は2年間MRとして働き経験を積んだのち、有限会社フレンドにて調剤薬局の薬剤師として勤務。現在は同社の常務取締役として薬局運営に携わっている。またその傍らでキャリアコンサルタントの資格を取得し、自らの提案で兵庫医療大学にて仕事研究セミナーを実施するほか、企業と提携して学生と企業の交流会を開催するなど、薬学生のキャリア支援にも注力。「兵庫医療大学キャリア支援の会に興味のある方は、ぜひお声がけください」と協力を募っている。

自身の就活の経験を後輩へ キャリア支援で「兵庫医療大ブランド」を築く

異色の経歴は薬局経営に活かすため

有限会社フレンドで常務取締役として薬局の経営に携わる瀬迫氏だが、学生時代は将来の働き方のイメージが持ていなかったという。「実家が調剤薬局を営んでいたのになんとなく薬剤師を目指しただけで、正直なことを言うと『こういう進路に行きたい』という想いはあまりなかったですね」。

しかし、家業を継ぐという選択肢は常に頭の中にあっただ。大学卒業後、MR (医薬情報担当者) として勤務したのも薬局の経営に活かそうとの考えから。その裏には、就職活動中に会ったある調剤薬局の経営者のアドバイスがあった。「調剤薬局の運営には、ドクターとの接し方や社会経験のベースが必要。MRとしての経験は必ず活かして」。その助言に従い宮崎県でMRとして勤務したが、祖父母の体調不良や親が経営する薬局の人員不足などが相次ぎ、2年の時を経て地元に戻ることになる。

実家では薬剤師として勤務する傍ら大手コーヒーチェーンでアルバイトを始めたが、これも薬局経営に活かすため。当時薬剤師の定着率が芳しくなく、薬局勤務は楽しくないというイメージがあった。自分の薬局は楽しく働ける場所にしたい。そんな職場づくりを学べる場所を考えたときに、思い当たったのが某コーヒーチェーンだった。時給は決して高くない。にもかかわらず、求人募集には常に多くの人が集まり、働いているスタッフもいつも楽しそうにしている。その秘訣が知りたかった。現在はそこで学んだことを活かしながら、従業員の意見をヒアリングするなど働きやすい職場づくりに力を入れている。努力の甲斐あってか、ここ数年で定着率も上がってきているという。

だった。大学のキャリアセンターに直訴し、同期のOBを集めて講演。他にも協力してくれる教授のゼミでワークショップを行うなど精力的に活動した。より専門性が高く信ぴょう性のあるアドバイスができるようにと、キャリアコンサルタントの資格も取得している。

その原動力となっているのは、自身の就活の経験だ。「自分が就活で苦労したので、同じ思いを後輩にしてほしくなかったんです」。

瀬迫氏は、兵庫医療大学の1期生だった。当時のキャリアセンターには十分な就職支援のノウハウがなかった。新設大学のためOBがおらず、インターンシップの募集もない。他大学と比べ圧倒的に不利な条件だった。そんな環境で試行錯誤した経験から、学生のキャリア支援に興味を持つようになる。将来のキャリアを考えて行動することが、自身の成長につながることを伝えたかった。今では活躍の場はさらに広がり、母校でのセミナーだけでなく、学生と企業の交流会にて、他大学の学生に向けても講演をしている。

キャリア支援で兵庫医療大ブランドを築く

瀬迫氏の今後の目標は2つある。1つは、自身が経営する薬局を長く残る場所にしていくこと。調剤薬局業界は、診療報酬が2年ごとに改定されることから変化が激しい。その変化を先読みしながら、自身の薬局だけの価値を生み出し、保険収入以外の収入を作ることに力を入れていくという。

そしてもう1つは、兵庫医療大学のブランドを築くことだ。卒業生が現場で活躍することで、採用に良い影響をもたらす。そのサイクルを作り上げるという。そのために次に取り組むのは、1~2年目の社会人のサポートだ。「就きたい職業に就けて、働く幸せが続くのが理想。しかし現実には、社会人にならないとわからない部分もあります。そうしたときに別の道を見つけるのか、今の職場で新しいキャリアを考えるのか。そんな次のステップの見つけ方をサポートしていくのが今後の目標ですね」。

就職支援を通じて 後輩の力になりたい

さまざまな方法で経営を学ぶ一方で、母校の学生のキャリア教育にも取り組んでいる。初めに行ったのは、母校でのセミナー



MY HISTORY

私と医療大

インターンシップを含めると1年弱。喜びも悲しみも共有できる同級生がいたからこそ就職活動を走り抜け、そしてMRになることができました。この時期が今の自分にとって大きなターニングポイントだったと感じています。



薬学部仲間たちと小旅行
(左から2番目:瀬迫氏)

神経科学の根幹を変える発見

神田助教が明らかにしたのは、哺乳類の神経細胞の一部、神経線維での刺激の伝導には従来考えられてきた電位依存性のカリウムチャンネルではなく漏洩カリウムチャンネル「K2Pチャンネル」が関与していることだ。

現在、神経科学の基礎として教科書や専門書で取り上げられている考え方は、神経線維の終末部位で感知した刺激が細胞膜上の電位依存性ナトリウムチャンネルを活性化。わずかに遅れて電位依存性のカリウムチャンネルも開口し、活動電位を発生することで興奮が神経線維上に次々に伝わっていくとするもの。発見されたK2Pチャンネルは常時開口しているカリウムチャンネルであり、神田助教は「神経科学の概念そのものが大きく変わる結果」と意義を語る。

誰も成功していない“難題”から開始

神田助教は兵庫医科大学大学院を経て、2014年に米国・アラバマ大学へ博士研究員として赴任。当初、担当教授から与えられたテーマは「哺乳類の神経線維で直接、活動電位を解析する」という難題だった。「『実際に解析した人は誰もいない。成功までどんなに時間がかかってもいい』と言われ、本当に手探りの状態だった」と当時を振り返る。

神経線維に電気が伝わる仕組みは、アラン・ロイド・ホジキンがイカから直接電位を測定して発見し、1963年にはこれらの功績からノーベル生理学・医学賞を受賞している。哺乳類等の有髄神経でも同様に、神経線維における興奮のメカニズムは、神経線維の膜上にある電位依存性のチャンネルの働きによるものと説明され、今日まで神経科学の基礎となってきた。しかし、哺乳類の神経線維はイカに比べると1/500程の細さ。実際にはこれまで、哺乳類の神経線維から直接、電気（活動電位）を解析することはできなかったため、哺乳類でもイカで発見されたメカニズムを用いて説明しているのが現状だ。

発見を生んだ画期的な実験手法の開発

これまで誰も測定できていない、ラットの神経線維から直接、電流を測る方法とは一。神田助教は「数mmHGの圧力の調整は人の手では不可能。より繊細に圧力を扱える機械がないか」と考え、別の実験で使用されていたプレッシャーランプという微小な圧力を加えられる機器に着目。神経細胞のチャンネル機能の測定法として一般的なパッチクランプにプレッシャーランプを組み合わせて、独自の実験器具を開発した。

狙いは的中し、約2週間後にはラットの神経線維から電流を測ることに成功。その後、1年をかけて安定的に電流を測定できる操作法を確立し、ラットの神経線維上では電位依存性のカリウムチャンネルではなく、K2Pチャンネルが使用されていることを検証した。

K2Pチャンネルの発見で大きな期待

K2Pチャンネルは大きく2つの特徴がある。1つ目は「チャンネルの開閉が必要ない」という点。それにより、素早く興奮を伝導できる利点がある。2つ目は、「チャンネルの非活性化を起こさない」こと。そのため、膨大な量の刺激に対応でき、伝導させることができる。「哺乳類への進化の過程で電位依存性のカリウムチャンネルからK2Pチャンネルへ置き換わっていたのではないかと神田助教は考察する。

今回の発見で、医薬品開発や神経系疾患の発症機構のメカニズム解明、病態の理解等が大きく進むことが期待されている。神田助教も「神経科学分野で哺乳類を対象とした研究は、今回発見された新しい概念を取り入れる必要がある。今まで効かなかった医薬品、説明できなかった病気の仕組みの理解も前進するかもしれない」と展望。今後、さらに世界中で注目される研究領域になることが予想される。

鍼灸を専攻した学生時代に痛みのメカニズムに関心を持ち、研究の道に進んだ神田助教。「よく分からないことだからこそ研究する」という好奇心を強みに、さらなる神経メカニズムの解明へ着手している。

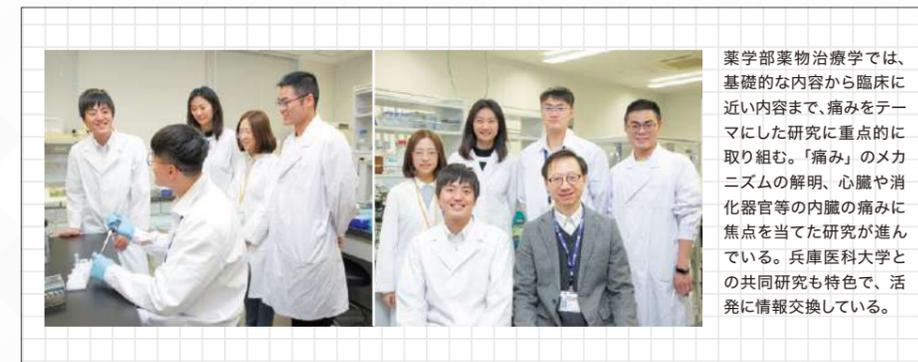
HYO-i LAB

研究紹介

“痛み”の正体を追い求め 神経伝導の定説を塗り替える発見へ

兵庫医療大学 薬学部 医療薬学科
助教 神田 浩里

長らく変わることがないと思われてきた哺乳類における神経線維の電気的興奮のメカニズムが、実は定説とは異なる仕組みであることを神田助教が突き止めた。神経科学の基礎を変えるこの新しい知見によって、神経系疾病の機構解明や治療薬の開発等の進展が期待される。既知の学説にもひるまず挑む研究姿勢が、世界規模で各分野に大きな影響を与える研究成果をもたらした。



薬学部薬物治療学では、基礎的な内容から臨床に近い内容まで、痛みをテーマにした研究に重点的に取り組む。「痛み」のメカニズムの解明、心臓や消化器官等の内臓の痛みに焦点を当てた研究が進んでいる。兵庫医科大学との共同研究も特色で、活発に情報交換している。

URAからひと言！

神経伝導に関わる慢性疼痛などの疾患では、病態メカニズムや原因が不明で根本的な治療法がないものが多くあります。神田助教が新たに発見した神経伝導の仕組みが、これら疾患の病態解明に繋がれば、新たな治療法の開発などの臨床応用が期待されます。

【太田 英樹URAより】

URA (University Research Administrator) とは、研究者とともに研究活動の企画やマネジメント等を担い、研究活動の活性化に寄与する職種です。現在、本法人には2名のURAが在籍しています。

法人からのお知らせ

◆人事情報 役職者・主任教授・教授の就任挨拶をご紹介します。



兵庫医科大学
炎症性腸疾患学 外科部門
主任教授
医療支援センター長
池内 浩基 副院長
(地域連携・教育研究体制・新専門医制度担当)
(2019年11月1日就任)

この度、地域連携・教育研究体制・新専門医制度担当の副院長を拝命しました。卒後研修制度も少しずつ変遷し、来年度からは産婦人科、精神科、小児科、そして外科が必須のローテーション科に復活します。当院の研修医が地域医療の研修先で先生方にお世話になることも多々あると思います。また、地域医療に関しては、病診・病病連携の強化のため、当院の医療支援センターの職員と一緒に地域の病院訪問を積極的にさせていただきたいと思っています。今後ともご支援賜りますようによろしくお願いいたします。



兵庫医療大学
看護学部
客員教授
鈴木 志津枝 副学長
(学生支援・就職・キャリア教育担当)
(2019年12月1日就任)

このたび、学生支援・就職・キャリア教育担当の副学長を拝命致しました。次代の医療を担う質の高い医療人の育成を目指して基本的能力の涵養を育み、スムーズな修学と充実したキャンパスライフを送ることができるように、学生の生活支援のネットワーク体制を整えていきたいと思っています。すなわち、学生の入学から就職までの大学生活全般に関して一貫したサポート体制を整え、学生の主体性・責任感を涵養できるように、副学長として、教職員の皆さまと一丸となって学生を支援していく所存です。ご協力を宜しくお願い申し上げます。



兵庫医科大学
外科学 肝・胆・膵外科
波多野 悦朗 主任教授
(2019年12月1日就任)

私は、京都大学を卒業し、京都大学医学部附属病院、高山赤十字病院、日本赤十字社和歌山医療センターで消化器外科の研鑽を積みました。学位取得後、米国のノースカロライナ大学に留学、その後、京都大学医学部附属病院で、肝胆膵移植外科の診療・研究・教育に関わってきました。2016年本学に着任し、難治癌である肝胆膵癌の集学的治療、低侵襲手術、ナビゲーション手術を導入しています。名前のごとく「悦び朗か」をモットーに若い外科医に魅力的な教室運営をめざします！



兵庫医科大学
産科婦人科学
鏑本 浩志 教授
(2019年12月1日就任)

卒後3年目から兵庫医科大学の魅力的な研究・臨床環境で学ばせていただき今日に至っています。「グローバルな視点と長期的展望を持つサイエンティストであること、患者に寄り添った臨床医であること」という初代からの教えを守って日々教育、研究、臨床に携わっています。私の最初の研究テーマは蛋白のDNA解析でした。現在、私は遺伝性腫瘍とゲノム医療に関わっています。若い先生方にも将来につながるような経験をしていただきたいと思います。

学校法人兵庫医科大学常勤理事の業務分担

2019年11月1日より、学校法人兵庫医科大学常勤理事の業務を次のとおり分担いたします。

職名	氏名	業務分担
理事長	太城 力良	総括
常務理事(病院事業管理者)	西岡 清	経営企画・管理(予算を含む)、病院事業の統括、施設整備
理事(兵庫医科大学長)	野口 光一	兵庫医科大学の運営、渉外、情報システム統括、男女共同参画、50周年記念事業
理事(兵庫医療大学長)	藤岡 宏幸	兵庫医療大学の運営、渉外、兵庫医療大学教育改革全般
理事(兵庫医科大学病院長)	阪上 雅史	大学病院の運営、渉外、医療人育成統括、健康医学クリニック、臨床研究
理事(ささやま医療センター長)	片山 寛	篠山キャンパスの運営
理事(兵庫医科大学副学長)	鈴木 敬一郎	医学教育、広報統括、医療人育成研修センター運営、コンプライアンス、二大学統合問題担当
理事	松村 昭夫	総務、人事、財務、物流
理事(看護管理者)	山田 明美	法人の看護業務統括、危機管理(篠山キャンパス)
理事(兵庫医科大学副学長)	三輪 洋人	募金・基金、国際交流全般、孔子学院の運営
理事(兵庫医科大学病院副院長)	西 信一	危機管理(統括、西宮キャンパス)、新病院の企画
理事(兵庫医療大学副学長)	前田 初男	兵庫医療大学の研究推進、兵庫医療大学の社学連携、危機管理(神戸キャンパス)、情報システム(神戸キャンパス)

評議員の異動 次の通り評議員の異動がありました。

新任(11月1日)	兵庫医科大学 教授	飯島 尋子
辞任(10月31日)	兵庫医科大学教授・兵庫医科大学病院副院長・図書館長	芳川 浩男

◆表彰・受賞など

◆脳神経外科学 内田和孝講師が「日本脳神経血管内治療学会 令和元年優秀応募論文賞 金賞」を受賞

2019年11月22日、福岡県で開催された第35回日本脳神経血管内治療学会学術総会にて、兵庫医科大学 脳神経外科学の内田 和孝講師が「日本脳神経血管内治療学会 令和元年優秀応募論文賞 金賞」を受賞しました。2018年にStroke誌に掲載された論文「Clinical Prediction Rules to Classify Types of Stroke at Prehospital Stage Japan Urgent Stroke Triage (JUST) score」が評価されたことが今回の受賞につながりました。



令和元年優秀応募論文賞金賞を受賞した内田講師(左)

◆リハビリテーション学部 作業療法学科 佐野恭子准教授が「兵庫県自治賞(健康功労)」を受賞

2019年11月25日、長年にわたり、兵庫県作業療法士会の理事として地域住民への健康増進に貢献してきた功績が認められ、兵庫医療大学リハビリテーション学部 作業療法学科 佐野 恭子准教授が「令和元年度兵庫県自治賞(健康功労)」を受賞しました。この賞は、「自治の精神に基づき、明るく住みよい地域社会づくりに貢献して、その功績がすぐれた個人を表彰」する趣旨で昭和50年に創設されたものです。



兵庫県自治賞(健康功労)を受賞した佐野准教授

◆財団法人等各種団体による研究助成金等の交付状況

助成団体名	研究課題名	研究者	交付額
(公財)日本健康アカデミー	HPVワクチンの安全性に関する包括的な分析	武内 治郎 助教 (兵庫医科大学 臨床疫学)	600,000

◆学校法人兵庫医科大学基金 兵医・萌えの会 状況報告

みなさまからのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

2009年7月1日～2019年11月30日						
区分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
申込	381	81,755,000円	2,736	179,565,498円	3,117	261,320,498円
入金	381	81,755,000円	2,730	179,355,498円	3,111	261,110,498円

2019年10月1日～2019年11月30日						
寄付申込者ご芳名・法人名一覧(50音順)			役員・教職員等(1名)			
企業等法人(2法人) ●ご芳名のみ フジテック株式会社 様 ホーチキ株式会社神戸支社 様			役員・教職員等(1名) ●ご芳名・金額記載(1名) 太城 力良 様 50,000円			
緑樹会・後援会・その他個人(63名)						
●ご芳名・金額記載(12名)			●ご芳名のみ(13名)			
井原 恵子 様	10,000円	土井 進 様	5,000円	小倉 美智子 様	平川 晋一 様	吉岡 志郎 様
井原 善美 様	50,000円	中谷 昭夫 様	50,000円	佐藤 孝三郎 様	平川 優子 様	吉岡 紀雄 様
菅谷 道子 様	50,000円	中野 千年 様	50,000円	嵩島 朝嗣 様	福田 真紀子 様	渡邊 一大 様
田中 康胤 様	50,000円	榎垣 郁子 様	50,000円	長尾 幸一 様	福田 勝 様	
田村 英三 様	500,000円	宮崎 顕士 様	500,000円	長澤 進 様	松居 恵子 様	
田村 和子 様	250,000円	宮崎 竜子 様	250,000円			(匿名38名)

詳しい活動報告に関しましては、学校法人兵庫医科大学基金(兵医・萌えの会)のホームページをご覧ください。 URL:https://ssl.hyo-med.org/

法人からのお知らせ

◆主な行事予定(2月～4月)

2月		
2日	兵庫医療大学	一般入学試験(前期A日程)
3日	兵庫医療大学	一般入学試験(前期B日程)
4日	兵庫医科大学	大学院入学試験(後期募集)
5日	兵庫医療大学	病院薬剤師会講演会/就活準備ガイダンス(薬学部)
7・8日	兵庫医科大学	一般入学試験(A) <二次試験>
8・9日	兵庫医科大学	第114回医師国家試験
13日	兵庫医療大学	第103回助産師国家試験
14日	兵庫医療大学	第106回保健師国家試験
16日	兵庫医療大学	第109回看護師国家試験
17日	兵庫医科大学	一般入学試験(B) <二次試験>
17～28日	兵庫医療大学	アデレード大学看護学部生受け入れプログラム
20日	兵庫医療大学	第4回学術講演会「地域で最期まで暮らすには」～これからの在宅医療～
22日	兵庫医療大学	一般入学試験(中期日程)
22・23日	兵庫医療大学	第105回薬剤師国家試験
23日	兵庫医療大学	第55回理学療法士、作業療法士国家試験
25日	兵庫医療大学	社会人スキルガイダンス(看護学部)
26日	兵庫医療大学	兵庫医科大学病院・ささやま医療センター就職説明会(看護学部)
	兵庫医科大学病院	第21回阪神沿線健康講座
3月		
2日	兵庫医療大学	企業説明会・就職ガイダンス(薬学部)
3日	兵庫医療大学	一般入学試験(後期日程)
	兵庫医科大学病院	学校法人兵庫医科大学連携病院の会
4日	兵庫医療大学	大学センター試験利用入学試験(面接併用型) <二次試験>
5日	兵庫医科大学	卒業式
6日	兵庫医科大学病院	臨床研修修了証授与式 第22回阪神沿線健康講座
12日	兵庫医療大学	全学FD・SDワークショップ
15日	兵庫医療大学	学位授与式
16～27日	兵庫医療大学	アデレード大学短期留学プログラム
18日	兵庫医科大学病院	第23回阪神沿線健康講座
20日	兵庫医療大学	春のオープンキャンパス
20～27日	兵庫医療大学	北京中医药大学短期留学プログラム(孔子学院)
25日	学校法人兵庫医科大学	認定看護師教育課程(手術看護分野)修了式
日付未定	兵庫医科大学	退職記念講演会
4月		
1日	学校法人兵庫医科大学	看護師特定行為研修課程第5期生開講式 入職式
2～5日	兵庫医療大学	新入生オリエンテーション
3日	兵庫医科大学	大学院入学式
	兵庫医科大学	BLS講習会
4日	兵庫医科大学	学部入学式
4・6日	兵庫医科大学	新入生学内オリエンテーション
5日	兵庫医療大学	学部・大学院合同入学式 新入生歓迎会
17・18日	兵庫医科大学	新入生学外オリエンテーション
18日	兵庫医科大学	学校法人兵庫医科大学連携病院の会合同病院説明会(全学部)

いよいよ完成。全タイプ内覧開始。





NEW 棟内モデルルームOPEN!!

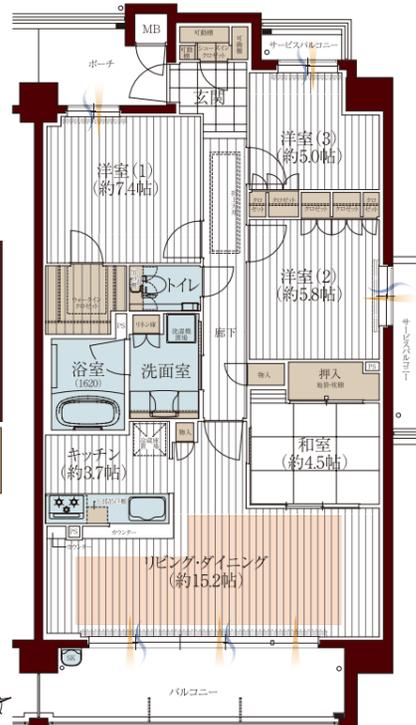
全邸南向き、低層5階建、四方道路、全区画平面駐車場など数々の希少性。

I type
4LDK

専有面積(約28.94坪)
95.70㎡

- 16畳コーナー面積……………12.33㎡(約3.72坪)
- サードリビング/バルコニー面積……………5.20㎡(約1.57坪)
- ポーチ面積……………5.38㎡(約1.62坪)
- 合計面積(約35.85坪)
118.61㎡

5,800万円 台より



■全体概要●名称/アービング グラン甲子園口●所在地/兵庫県西宮市甲子園口6丁目28番●交通/JR東海道本線「甲子園口」駅徒歩12分●地積/地区/第1種住居地域、準住居地域、甲子園口地区計画、第四種高度地区、準防火地域●敷地面積/1,800.84㎡●構造/RC造●鉄筋コンクリート造、地上5階建●総戸数/377●建築確認番号/ER1-18063530号(平成30年12月21日)●事業主(売主)/株式会社アービング(大阪府知事[S]第45488号、(一社)大阪府宅地建物取引業協会会員、(公社)大阪府不動産取引業保証協会会員、(公社)全国宅地建物取引業保証協会会員、(公社)法務地区不動産取引協議会加盟)〒541-0042 大阪府中央区今宮2-2-16 MID今橋ビル3F●設計/監理/株式会社サトウ建築事務所大阪●施工/スナダ建設株式会社●管理会社/伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社●敷地の権利形態/所有権の共有●管理形態/区分所有者全員による管理組合の結成後、運営管理業務は管理会社に委託予定●竣工時期/2019年12月上旬予定●入居可能

■4期1区分譲り済●販売戸数/未定●予定販売価格(税込)/4,598万円～7,398万円●予定最多販売価格(税込)/4,900万円台(3F)●期取り/3LDK-4LDK●住居専有面積/5.20㎡～13.23㎡●サードリビング/バルコニー面積/5.20㎡～5.31㎡●ポーチ/バルコニー面積/3.41㎡(月間使用料2,000円)●ポーチ面積/5.38㎡●7畳コーナー面積/2.40㎡～4.15㎡●駐車場/25台(月間使用料15,000円～20,000円)●駐車場/74台(スクラ式74台/月間使用料3,000円)●管理費(月間)/5,550円～7,280円●修繕積立金(1期)/7,210円～10,240円●管理費基金(一括)/21,600円～30,700円●修繕積立基金(一括)/360,400円～512,200円●インターネット使用料(月間)/1,580円●セキュリティ費(月間)/385円※全ての販売予定戸を一括して販売するが長期に分けて販売するがは確定していません。販売戸数等はこの予告広告の後、実施予定の本広告にてお知らせいたします。表示している専有面積・予定価格(等)の数値は予定販売戸全体を対象としています。

お問合せは
「アービングマンションサロン」
0120-89-0460
営業時間/1000～1800
(火・水曜日休)

http://koshienguchi.jp
アービンググラン甲子園口



JR「甲子園口」駅徒歩12分 | JR「大阪」駅へ直通14分
JR「北新地」駅へ直通17分 | JR「新大阪」駅へ直通18分 | JR「三ノ宮」駅へ16分

予告広告

本広告を「取付」を認めるまでは、契約または予約の申込には応じられません。また、申込の順位の確保に関する措置を講じることはできません。あらかじめご了承ください。

2019年11月24日現在

事業主(売主) **株式会社アービング**
URVING GRAN甲子園口(甲子園口)MID今橋ビル3F

検索

学校法人 兵庫医科大学

建学の精神

社会の福祉への奉仕

人間への深い愛

人間への幅の広い科学的理解



西宮キャンパス

兵庫医科大学 兵庫医科大学病院

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号
☎0798-45-6111(代)
<https://www.hyo-med.ac.jp/> (大学)
<https://www.hosp.hyo-med.ac.jp/> (病院)
<https://www.corp.hyo-med.ac.jp/> (法人)

兵庫医科大学

健康医学クリニック

〒663-8137 兵庫県西宮市池開町3番24号
☎0120-682-701
<https://www.hyo-med-kenshin.com/>



神戸キャンパス

兵庫医療大学

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6
☎078-304-3000(代)
<https://www.huhs.ac.jp/>



篠山キャンパス

兵庫医科大学

ささやま医療センター

〒669-2321 兵庫県丹波篠山市黒岡5番地
☎079-552-1181(代)
<https://www.sasayama.hyo-med.ac.jp/>

兵庫医科大学

ささやま老人保健施設

兵庫医科大学

ささやま居宅サービスセンター

〒669-2321 兵庫県丹波篠山市黒岡36番地
☎079-552-6840(代)
<https://www.sasayama.hyo-med.ac.jp/>

<広報誌の送付先変更や配送停止に関するお問合せ>

学校法人 兵庫医科大学 広報誌

兵医広報 vol.249 (2020 WINTER)

発行日/2020年1月10日

発行元/学校法人兵庫医科大学 総務部 広報課

【兵庫医科大学 卒業生(緑樹会会員)の方】

兵庫医科大学 同窓会緑樹会

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号

兵庫医科大学 教育研究棟3階

☎0798-45-6448 (平日13:00~17:00)

【兵庫医療大学 卒業生の方】

兵庫医療大学 キャリアデザインセンター

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6

兵庫医療大学 キャリアデザインセンター

☎078-304-3100 (平日8:30~17:00)